



社会教育委員だより No.41

令和8年4月1日 山北町社会教育委員会議
(山北町教育委員会生涯学習課内)

足柄上郡社会教育委員連絡協議会「地区研修会」を山北町で開催しました

足柄上郡社会教育委員協議会では、2月14日（土）に「地区研修会」を開催しました。この研修会は、足柄上郡5町の社会教育委員で構成された組織で、委員が一同に集い、地域における取り組みを確認する中で、現代の社会教育の課題について研究協議や情報交換を行うことを目的としたものです。神奈川県内33市町村のうち、毎年自主的に研修会を実施している地域は私たち足柄上郡のみとなり、委員としての研さんを深めています。



令和7年度は、山北町が当番町として研究内容を発表することとなっていました。私たちが令和7年度から取り組んでいるテーマ【地域における社会教育のあり方を考える…地域全体の学びの場に…】は研究半ばであるため、令和5・6年度に取り組んだ『民俗文化財の保護・継承について』を提案・発表しました。少子化・高齢化が進む昨今では、伝統的な行事等の維持や継承が山北町だけでなく他の自治体でも大きな課題となっています。

毎年の開催時期が2月だったことから、早い段階から「足柄上郡の社会教育委員の皆さんにもぜひ観ていただこう！」と考え、今年の研修会は県指定の民俗文化財『世附の百万遍念仏』の公演に合わせた日程としました。

当日は好天にも恵まれ、各町の社会教育委員の皆さんは道場にあがり、午後1時から実施された600年の伝統を誇る迫力ある数珠回しを見学させていただきました。参加した委員全員が初めての観覧だったため、床に当たって豪快に跳ね上がる数珠を目の当たりにして、感慨を新たにされた様子でした。そして、山北町の魅力あふれる伝統行事を町内だけでなく町外の方にも知っていただく良い機会となりました。

また、世附の百万遍念仏保存会の池谷一郎会長にも、研修会の意義や目的を理解し積極的に協力していただくことができました。

数珠回しの見学後は、会場を昨年完成した山北町立生涯スポーツセンター（でごにいスポーツハウス）に移し、山北町に古くから伝わる民俗文化財の数々を動画で紹介し、さらには昨年までの研究テーマ『民俗文化財の保護・継承について』を事例発表するなど、とても有意義な研修会となりました。



令和8年度がスタートしました。昨年度に引き続き【地域における社会教育のあり方を考える…地域全体の学びの場に…】のさらなる研究に取り組みます。地域の活動に関するアンケート調査等の実施も考えていますので、今年度も社会教育委員会議の活動にご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

